

報道関係者各位
 プレスリリース

AsMama、「子育てシェア」の支援対象年齢上限を 13歳未満から19歳未満に拡大します 2018年3月27日より子育てシェアサービス利用者対象

子どもの送迎や託児を顔見知り同士で共助する仕組み「子育てシェア」を運営する株式会社 AsMama(本社: 神奈川県横浜市、代表取締役社長: 甲田恵子、以下、「当社」)は、提供中の当社サービス「子育てシェア」について、送迎・託児の支援対象となる子どもの年齢上限を、1歳以上13歳未満対象から、**1歳以上19歳未満まで**に拡大いたします。

《サービス拡大背景》

会員のお子様の中学校進学後の継続利用や、公共交通機関の少ない地域においての送迎支援ニーズ等を受け、今後も支援を提供し、利用会員の継続利用促進、新たな支援ニーズへの対応による新規会員の獲得を目指します。

★活用ニーズ事例★

1. 塾、習い事等、学校外活動や、部活動の送迎支援
2. 公共交通機関の少ない地域での学生送迎支援
3. 共稼ぎやひとり親などで帰宅時間が遅くなりがちな家庭での、子どもの居場所づくりや夕食支援 等



■ 子育てシェア <https://kosodate-share.asmama.jp/>

顔見知り同士が子どもの送迎や預かりを気兼ねなく頼り合えるオンラインサービス!

【5つのポイント】

1. 顔見知り同士が繋がり、子どもの送迎や託児を頼りあうネットを活用した仕組み
2. 登録料・手数料無料。いつでもどこでも誰でも PC または携帯ひとつで登録、利用可能
3. 万一の事故には全支援者に最高 5 千万円までの賠償責任保険適用(日本初)
4. 子育てシェア登録者数 53,586 人、解決済案件数 18,252 件(2018年2月末日時点)
5. 預ける一方でも使いやすい謝礼ルールを設定。1時間 500円~700円のワンコインから利用可能

■ 株式会社 AsMama(アズママ)について <http://asmama.jp/>

全国において、顔が見える地域交流の場を創出しながら、顔見知り同士が頼り・頼られるオンラインの仕組み「子育てシェア」(登録料・手数料無料、全支援者に保険適用)を運営。顔見知りのネットワークのほか、AsMamaが研修、認定を行う地域の共助サポーターである「ママサポ」も活用し、地域で知人・友人の輪を広げながら様々な支援ニーズに対応。子育てシェア会員は、全国で累計5万3千人超(2018年2月末日時点)。

◆◆◆ 本件に関するお問い合わせ ◆◆◆

Email: info@asmama.co.jp / TEL: 045-263-6433 / FAX: 045-330-5604

株式会社 AsMama (アズママ) 広報担当: 井上まき